

<認知症高齢者等に関する総合生活相談>

相談してみませんか

① 医師による「もの忘れ相談」

② 臨床心理士による「介護者相談」

大切な情報が
覚えられない

聞いたことを
すぐ忘れてしまう

認知症かな？



どうしたら
いいのだろう...

?

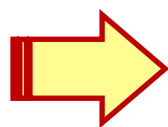


一生懸命
やってるけど..

気持ちの切り替え
方を知りたい

介護に疲れた..
だれかに話を聞
いて欲しい

相談先は担当地域の



高齢者支援センターへ

※ 圏域ごとに「相談」を予約にて受け付けます。（無料）

1: 医師による「もの忘れ相談」

- 相談例・・・最近、もの忘れが多くなってきたが認知症なのか不安になる。
・・・専門病院に受診させたいが本人が行きたがらない。
・・・病院に行く前に相談したい。等

担当医師	西嶋医院 西嶋 公子 医師
開催日程	毎月第2金曜日 ・午後2時～・午後3時～
場 所	南第3高齢者支援センターあるいは自宅。
対 象 者	<ul style="list-style-type: none">・相談希望者（認知症高齢者本人も含む）・認知症高齢者を在宅で介護している家族介護者。・認知症の診断は受けていないが、対象者に認知症状があると介護者が認識し、受診を試みるも、高齢者本人が拒否して、なかなか受診につながらないで困っている家族介護者。

2: 臨床心理士による「介護者相談」

- 相談例・・・介護ストレスで眠れない。誰かに話を聞いてもらいたい
・・・介護と子育てと仕事で、時間にも心にも余裕がない
・・・介護者自身も体調が悪く介護を続ける事に負担と不安を感じている

担当心理士	町田まごころクリニック 宮野 洋子 先生
開催日程	毎月第3金曜日 ・10:00～・11:00～
場 所	南第3高齢者支援センターあるいは自宅。
対 象 者	<ul style="list-style-type: none">・当センターの担当地域に在住する高齢者本人・上記高齢者を在宅で介護している家族介護者 (ただし、家族介護者は市外に在住していても対象とする)

⇒ お申し込み、お問い合わせは南第3高齢者支援センターまで。

042-720-3801